



JASDAQ

平成 25 年 2 月 18 日

各 位

会 社 名 アンドール株式会社
代表者名 代表取締役社長 笹淵裕司
(JASDAQ・コード4640)

問合せ先

役職・氏名 管理部長 西脇博久

電話 03-3243-1711

2次元/3次元統合 CAD システム

CADSUPER Works 2013年度版 <新版>

『高度な3次元設計環境』と『自由度の高い2次元設計/図面作成環境』の共存!!

3月4日より発売開始

アンドール株式会社(本社:東京都中央区 代表取締役 笹淵裕司、資本金:50,188 万円)は、2次元/3次元統合 CAD システム **CADSUPER Works**(キャドスーパー ワークス) **2013 年度版**を2013年3月4日から発売開始いたします。

CADSUPER Worksは、高度な3次元設計機能と自由度の高い2次元設計機能が、専用の連携機能により融合した2次元/3次元統合 CAD システムです。また、**アンドール独自の**高度な**データ補正機能**により2次元図面上での操作に適した**“使える2次元データ化”**を実現し、上流での品質の作り込みから図面作成まで、全方位の設計支援環境を提供いたします。

2008年2月に発売以来、お客様より、設計情報伝達方法として3次元データと2次元図面データを併用して利用していくとの意見を多数いただきました。これらの要望に応えるべく、データ品質の向上、設計資産である2次元図面データの活用(既存図面からのオリジナルコマンドによるモデリング機能)、3次元データとの属性連携(寸法・部品・穴など**お客様のご要望を最優先**に取り入れ強化してまいりました。**CADSUPER Works 2013 年度版**では、最も要望が多かった2次元と3次元のシームレスな連携強化をいたしました。

◆ **CADSUPER Works 2013 年度版**の主な特長

1. 専用3次元モデル→2次元図面シームレスな連携機能

(1) 投影図・断面図レイヤ指定配置機能 <新機能>

投影図取得時に、投影図ごとのレイヤに配置するか、1つのレイヤにまとめて配置するか設定できるようになりました。また、既存図面に投影する際には、投影図を配置するレイヤを指定できるよう強化いたしました。従来は、投影配置後手動で要素を移動する必要がありましたが、それらの作業を省くことができます。

(2) 投影図・断面図プロパティ設定の強化

3次元モデルから2次元投影図を取得する設定メニューを強化いたしました。

従来は、標準と詳細の2つのタブを切り替えて設定を行っていましたが、それらのタブ形式を廃止して1つの設定画面で操作することができるようになりました。1つの画面で操作できることにより、切り替えるクリック数やマウス移動量の軽減、設定内容が直感的にわかるようになりました。

(3) 投影図の重心・原点配置機能 <新機能>

3次元の重心や原点位置を投影することができるようになりました。

軸物など重心位置が重要になってくる製品をモデリングするときに、3次元 CAD 上で常にその重心を表示させることが可能になりました。また、投影図を作成するときにその重心位置の配置も可能になりました。

(4) 直線指定の断面図取得機能 <新機能>

3次元 CAD 上で断面平面を作成することなく、線分を利用して断面図を取得することができます。

通常の3次元 CAD で断面図を取得するには、必ず3次元上で断面平面を作成しなければいけません。また、平面を作成するには、3次元での拘束関係を意識する必要があります。直線指定の断面図機能を利用することにより、2次元図面で切断線を引く感覚で簡単に断面図を取得することが可能になりました。

2. 専用2次元図面→3次元モデルシームレスな連携機能

(1) 2次元色属性(レイヤ色)インポート機能 <新機能>

2次元CADで設定した色属性(レイヤ色)を、3次元モデルのスケッチ属性(スケッチ色)に取り込むことが可能になりました。さらに、3次元のモデルを立ち上げる時に、スケッチ色を継承してソリッドを生成することもできるようになるため、2次元図面の色のイメージと同じ感覚で3次元のモデリングが可能になりました。

(2) インポート線種の設定機能 <新機能>

2次元図面の取り込みを行うと、設計者が意図しない線情報になるケースがあります。インポート線種機能により2次元図面の線種(実線・破線・一点鎖線・二点鎖線など)を3次元モデルのスケッチの線種(実線・作図線)に割り当てることができるようになり、2次元図面の有効活用がより実務的になりました。

(3) 2D to 3D モデリングの頂点指定機能 <新機能>

従来は、スケッチ平面からオフセットすることで3次元モデルを作成していましたが、スケッチの頂点を指定する際のモデリングができるようになりました。オフセットしてモデリングしたときは、スケッチ平面を移動させることによって、3次元形状も追従して移動してしまいましたが、頂点指定でモデリングすることで、スケッチ平面が移動しても、3次元形状の位置は保持したままになり、2次元図面の有効利用が可能になりました。

3. ネットワークライセンスの対応 <新機能>

お客様からのご要望が多かったネットワークライセンスに対応いたしました。例として部品・アセンブリの Basic モデルと解析機能が搭載されている Premium モデルが同一ネットワーク上で複数のモデルが混在した導入設定が可能になりました。

4. 3次元 CAD 機能の強化 (Powered by SolidWorks)

Windows に完全準拠した操作性のよさと革新的な機能群、コンフィギュレーション機能など優れた3次元設計環境を提供いたします。アセンブリでは、トップダウン／ボトムアップ両方の設計手法をサポートしています。また、設計者による解析作業が当たり前になっている為、構造解析・機構解析機能を搭載 (Premium モデル)しています。

5. 2次元 CAD 機能の強化 (Powered by CADSUPER)

国産ベストセラー2次元 CAD システム CADSUPER シリーズの最新システム CADSUPER FX II /Lite と同等機能を提供いたします。製造業のさらなる『設計納期短縮』と『図面の高品質』を実現するために、設計支援ツールとしてプロフェッショナルをも満足させる操作性を重視した2次元設計環境を提供いたします。

◆ 発売時期 2013 年 3 月 4 日

このニュースに関するお問い合わせ

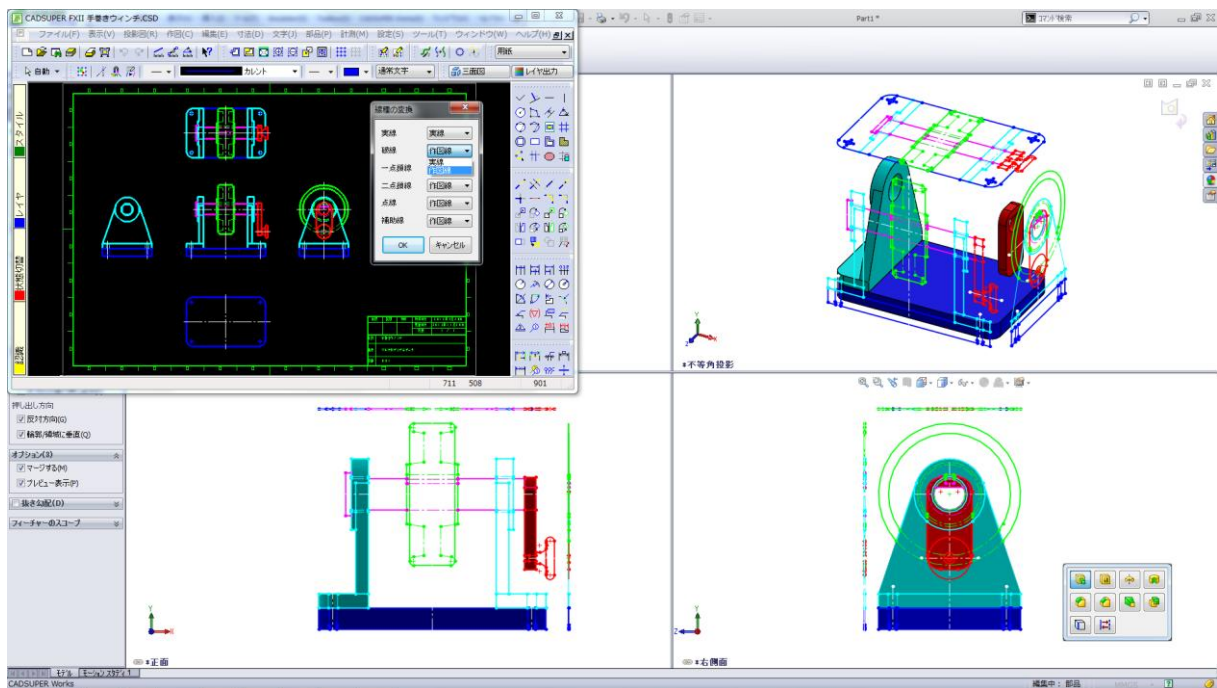
アンドール株式会社 <http://www.andor.co.jp/>

担当: 秋元・村田 E-Mail: info@andor.co.jp

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 4-8-14 東京建物第3室町ビル

TEL 03-3243-1711 FAX 03-3516-8651

CADSUPER Works 2013 年度版 <新版>



アンドール株式会社